

世界かんがい施設遺産

めいじようすい

明治用水

[愛知県・安城市 他]

Meiji-yousui Irrigation Canal

優れたローカルマテリアルを使った時代を代表する水路



- この地域は台地で川の水位よりも土地の標高が高く、僅かな水源をめぐる農民同士がしばしば争っていた。そのため、約200年前に地元の民間人が計画し、1880年に建設。
- 堰堤や隧道の建設には、「人造石」と呼ばれる当時の最新技術が使われており、セメントのない時代としては極めて堅固な構造物。
- 水田面積は飛躍的に増加し、水はけの良い台地の立地条件を利用した多角的農業の展開とともに、優れた農業指導機関が次々と設立され、農業技術の改良と農民の教育にも貢献。



明治頭首工と取水口



建設当時の明治本流



現在の明治本流



人造石で造った堰



樋門と用水管理者

問い合わせ先 明治用水土地改良区 TEL.0566-76-6241